

「京城勝覧」でめぐる南山城の名所

# 五日は宇治で 十日は八幡

令和3年

6月30日 水

8月29日 日

※途中展示替えを行います

僧形八幡神像  
(部分、八幡市立松花堂美術館蔵)

## 宇治市源氏物語ミュージアム

〒611-0021 京都府宇治市宇治東内45-26 TEL:0774-39-9300

【主催】 宇治市源氏物語ミュージアム  
【共催】 八幡市立松花堂庭園・松花堂美術館  
【後援】 京阪ホールディングス株式会社 京阪電気鉄道株式会社  
歴史街道推進協議会





『京城勝覧』でめぐる南山城の名所

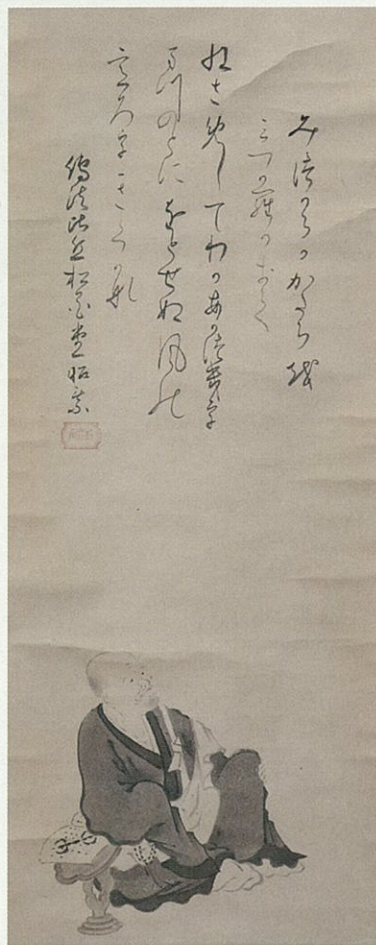
# 五日は宇治で、 十日は八幡

令和3年  
6月30日(水)～8月29日(日)

※途中展示替えを行います

江戸時代、京都の名所旧跡などを紹介する案内書が、多く出版されました。その中で、宝永三年(一七〇六)、貝原益軒によって著わされた『京城勝覧』は、京都郊外の名所を十七日で巡るようまとめられたユニークな旅の案内書でした。このうち、五日目は「宇治にゆく道」、十日目は「八幡山にゆく道」として、宇治、八幡の名所を巡る道程が紹介されています。実際に歩く順路にそって名所が紹介されている本書は、旅人にとって便利な書物であったことでしょう。

本展ではこの『京城勝覧』を手がかりに、八幡市立松花堂庭園・松花堂美術館と共催して宇治、八幡の名所旧跡を紹介します。



松花堂昭乗自画像写  
(細合半齋筆、八幡市立松花堂美術館蔵)



鶏図  
(松花堂昭乗筆、八幡市立松花堂美術館蔵)



宇治名所図屏風(六曲一双のうち、個人蔵)



京城勝覧(宇治市歴史資料館蔵)



松花堂好四つ切塗箱  
(パネル展示、八幡市立松花堂美術館蔵)

## 宇治市源氏物語ミュージアム

〒611-0021 京都府宇治市宇治東内45-26 TEL:0774-39-9300

開館時間▶ 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日▶ 月曜日(祝日の場合はその翌日休館)

観覧料▶ 大人:600円(480円) 小人:300円(240円) ( )は20人以上の団体料金

【主催】 宇治市源氏物語ミュージアム 【共催】 八幡市立松花堂庭園・松花堂美術館

【後援】 京阪ホールディングス株式会社 京阪電気鉄道株式会社 歴史街道推進協議会

京阪電車宇治駅より徒歩約8分  
JR宇治駅より徒歩約15分  
※公共交通機関をご利用ください

